

大寺、白鳥氏が受賞

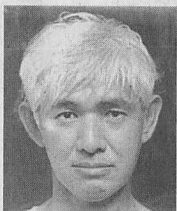
鹿県芸術
文化奨励賞

県子ども劇場協も

鹿児島県は21日、2017年度の県芸術文化奨励賞に日置市のイラストレーター大寺聡

氏(51)と美術部門と鹿児島市のバレリーナ白鳥五十鈴氏(44)と舞踊部門、鹿児島県子ども劇場協議会と演劇部門の2個人1団体を選んだ。授賞式は27日、鹿児島市のホテルウェルビュールがごしまである。

大寺氏はコンピュー



大寺 聡氏



白鳥五十鈴氏

ターグラフィックスの創作活動、商業デザインで活躍する。鹿児島マラソンのポスターのイラストレーションなども担当。観光面での発信力も高い。

白鳥氏は、県バレエ協会バレエフェスティバルなどに長年プリマバレリーナとして出演するほか、世界的ダンサーとの共演も含め県内外の公演で活躍している。

鹿児島県子ども劇場協議会は、地域に根ざした舞台芸術鑑賞会の開催など、子どもたちの自主的な活動をサポ

鹿児島県子ども劇場協議会



ート。「鹿児島県子ども芸術祭典」は本年度で30回目を迎えた。

同賞は毎年、文化芸術の各分野で優れた業績をあげ、今後の活躍が期待される個人・団体に贈られる。1977(昭和52)年度から始まり、今回を含めて個人113人、67団体が受賞している。

(福留梓、清水優紀)